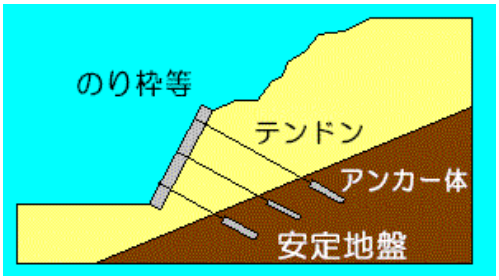
連携プロジェクト6 グラウンドアンカー

－解析と評価－

物質・材料研究機構（NIMS） 内藤公喜

社会実装の姿



ターゲットユーザー

- グラウンドアンカー（土木）

ユーザーベネフィット

- 比強度、比剛性
- 面内等方性
- 耐腐食性、加工性

差別化のポイント

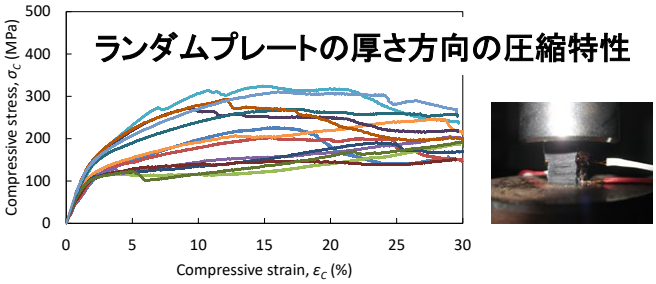
- 材料としての優位性
- センシング機能具備
- 品質保証評価と損傷・破壊機構解明

市場規模

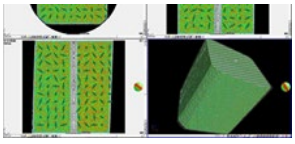
- 約5000億円（2万6千箇所）大規模修繕計画

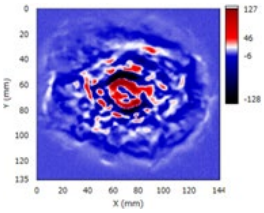
課題終了後の成果

大学での成果



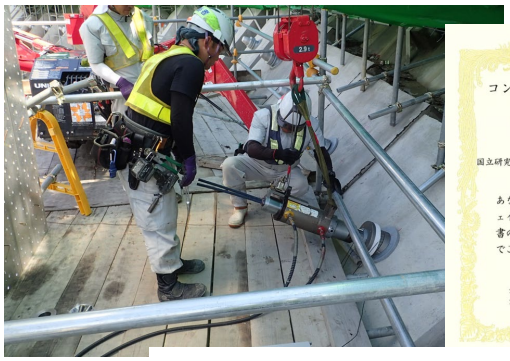
X線CTやレーザ超音波
ランダムプレートの品質評価





企業での成果

・実証試験開始



コンポジットハイウェイアワード2018
製品部門グランプリ

進捗状況	原理・検証	技術開発	実証・事業化前
（開発ステージ）	○	○	○

COIプログラム終了後の取組

ランダムプレートは実証化まで進んだが、本材料の耐久性耐候性評価はまだ少ない。長期耐久耐候信頼性評価に注力、事業化に貢献。ロードと組み合わせたグラウンドアンカーシステムについても検討。